**取組名称：東日本広域の大学間連携による教育の質保証・向上システムの構築**

**取組大学：山形大学（代表校）、会津大学、札幌大学、北翔大学、青森中央学院大学、石巻専修大学、東北芸術工科大学、東日本国際大学、明海大学、国際武道大学、了徳寺大学、東京家政学院大学、東京造形大学、日本女子大学、札幌大学女子短期大学部、北翔大学短期大学部、青森中央短期大学、羽陽学園短期大学、いわき短期大学**

本取組は、北海道・東北・関東の東日本広域圏の国公私立の大学等が連携し、効率的かつ実質的な教育の質保証・向上システムを確立することを目的とする。この取組の目標は、学生が自己学習力と社会人基礎力を身に付けることにある。

目的・目標を達成するために、（Ⅰ）連携主体的学習、（Ⅱ）連携FD／SD、（Ⅲ）連携IRの3つのプログラムを共同して行う。特に、地域の人たちと一体となって現地体験型の大地連携ワークショップを北海道、山形、首都圏、海外で開講し、学生はこの受講を通して、広い視野と社会性を身に付ける。

## 目　的

**学生の自己学習力と社会人基礎力の主体的獲得**

## 3つのプログラムを実施

### 連携主体的学習

①学生主体型授業（アクティブ・ラーニング）
②大地連携ワークショップ
北海道―山形―首都圏―海外での現地体験型授業の開講

→ 質の高い授業法の開発・実践

### 連携FD／SD

①FD合宿セミナー、FDワークショップ、学生FD会議
②大学間連携SD研修
③連携校のFD／SDの深化

→ 組織的な教育力の向上を担う能力の獲得

### 連携IR

①学生調査
②学生による授業評価
③ステークホルダーのニーズと満足度調査

→ 客観的データによる教育の質保証・向上の基盤確立

**成果を全国に発信**

### 大学とステークホルダーが一体となって地域社会をダイナミックに変革